



おち あい しん ご 落合慎悟県議

県政報告 2009秋号

静岡県政に対するご意見
ご要望をお寄せください。

商店街賑わいづくり・・・歴史・地域ブランド戦略・観光地化・B級グルメなど調査、紹介します。

市民講座参加者募集!!

第4回 藤枝まちづくり講座

日時 **11月25日(水)午後2時～4時**
会場 **小杉苑 入場無料**(11月23日までにお申込み下さい)
講師 **「川越蔵の会」代表理事 原知之氏**

原様は川越「蔵の街並み」の再興の原動力となった方です。
「陶舗やまわ」で陶器店、陶芸教室、喫茶店の経営者です。

毎回好評な講座です。どなたでも参加できます。

過去のまちづくり講座開催状況



2月8日 文化センター
静岡経済研究所
研究部長 大石人士氏



7月15日 小杉苑
四国高松丸亀商店街
理事長 古川康造氏

9月末までNHK朝の連続テレビ小説で放映された『つばさ』の舞台となった川越一番街商店街の蔵造りの建物

今回の視察は、JR・東武東上線川越駅前のクレアモール1.2kmから大正浪漫通り、蔵を活かした川越一番街、菓子屋横丁へと続く、活性化された商店街である。商工会議所の鹿倉課長補佐から一番街商店街の発展について伺ったところ、原動力になった川越蔵の会代表の原氏を紹介された。川越青年会議所のまちづくり活動を通して、昭和62年から蔵の会による「商業活性化による景観保全」の理念のもとで「行政任せにせず、自主的な街づくり活動」がおこなわれている。



賑わう観光案内所職員は
シルバー人材センター



賑わっている
駅前クレアモール商店街



人力車が走る
大正浪漫通り商店街



小江戸川越のシンボル
「時の鐘」



明治23年頃完成の入母屋
造りの重厚な建物が並ぶ



路地には、小さな駄菓子屋
が並ぶ菓子屋横丁

最近テレビで放映されている。賑わう『谷中銀座商店街』(早朝、商店街が開店前に堀切理事長に伺いました。)

東京都日暮里にある谷中銀座商店街では、週末には1日2万人、観光客比率5割にもなっており、「観光を持続的な集客につなげるためには、イベントやハード整備、ネコのコミュニティ設置など、常に「仕掛け」を凝らすことが重要」(堀切理事長)。長年の地道な取り組みで、一過性ブームに陥らない観光集客をめざしています。理事長は街づくりの参考にと時々ヨーロッパに出かけています。また商店街の店主たちは70歳位のお年寄りが多いですが、皆さん元気です。



夕焼けだんだんから見た
谷中銀座商店街



早朝の開店支度の店舗
木造りの看板で統一



商店街には猫の置物が後方
此方にある。のぼり旗にも猫



丁度、NHKも取材に来ました。



商店街活性化の仕掛け人
「はつねや」店主の堀切理事長

活動の記録

秋は行事が多く、特に10月は神社のお祭りや運動会などの行事が重なり、選挙もあって、勉強の資料を整理する時間が無くて大変でした。この広報誌が発行できたらホームページの作り替えをします。できるだけ県民の皆様にも県政が分かるように、また議員の活動が見えるように頑張っています。



8/21子ども県議会



8/21青島地区防犯パトロール



9/5障害者スポーツ大会



9/20藤枝市敬老会



9/7さわやか県政総会



10/24国民文化祭



9/22榎原市今井寺内町



10/10前島神社大祭



10/10駅南 地踊り披露

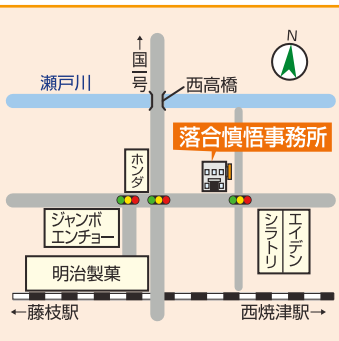


11/5東京ふじのくに交流会

参加者募集
落合政経塾
政治経済の勉強会
毎月第一水曜日
午後7時～9時
会場 右記事務所

女性も参加して政治や経済の講師を交えて勉強します。

落合慎悟事務所
〒426-0031 藤枝市菜地838
TEL 054-645-8100
FAX 054-645-8111
メール s.o@thn.ne.jp
http://kaiteki.jp/



石坂茂 自民党政調会長
アソシアホテルで講演

静岡県議会報告 平成21年11月16日発行

いっ わ かい
五輪会
自民党県議一期会
おち あい しん ご
落合慎悟
静岡県議会議員



野に山に紅葉の美しい季節となりました。お元気ですか!!

9月県議会が10月7日に閉会しました。翌8日から25日までは参議院選挙、19～21日委員会視察で九州、下旬には地産地消議員連盟の石川県への視察、各地域ではお祭りや運動会、公民館まつり、そして国民文化祭の開催と、10月～11月は行事が多く多忙の日々を過ごしました。

静岡県では来年度予算編成に取り組み、財源不足620億円と試算をしました。「今年度は527億円不足を基金取り崩しで賄ったが、来年度は県債による基金活用で310億円調達し、残りは歳出総額抑制で対応する。」との知事答弁です。 税収減は大変な状況で、各市町も同様です。

国の予算税収は20年度53.5兆円、21年度46.1兆円、22年度はさらに企業税収が減り40兆円と大幅減が予測され、国家総予算90兆円余では50兆円の借金に頼ることになります。現在、国の借金は864兆円あり、一人当たり678万円です。将来、子供たちに大きな負担になります。

9月に発足した民主党政府は農家の戸別補償、高速道路無料化、子供手当など大型の財政支出を明示している。その財源は国政の無駄の排除、扶養控除廃止などで生み出すとしているが「財源確保は難しい。」「コンクリートから人へ」のキャッチフレーズのもと公共事業の極端な削減を公表しているが、道路特定財源廃止による税源減少などが加わり、将来の税収増につながる企業の景気浮揚対策は皆無に近い。

現在、中小零細企業や商店などの多くは赤字に転落し、経営の行き詰まりに瀕している。新規の景気対策をしなければ雇用どころか企業倒産で失業者が溢れ、世の中は最悪な状況になるだろう。零細企業経営の実態と対策を政治家がもっと研究してほしいと感じている。

松下電器(現パナソニック)の創業者松下幸之助さんは昭和4年末の不況時に、商品在庫の山になった時、社員を辞めさせないで社員達に危機を知らせ、生産を半減させて販売に力を入れ危機を乗り切ったと言われている。企業も最大限の知恵を出して、危機を乗り切って欲しい。

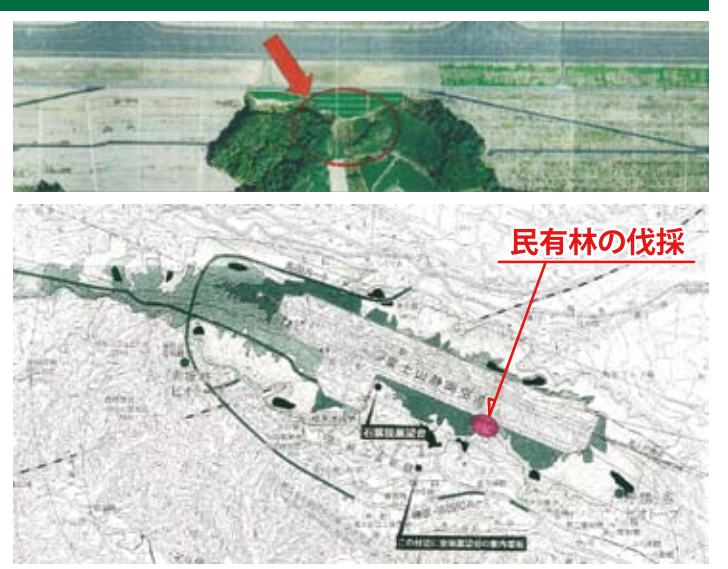
ある経営者から「人間の究極の幸せは、愛されること、褒められること、役に立つこと、人に必要とされることの4つであり、愛されること以外は働いてこそ得られる。」「政治の目的の究極は人間の命を守ることである。」と教えられた。

私は、皆さまから負託を受けた政治家として、政治信条・信念を貫き、皆様方のご要望やご提案など、様々な課題に果敢に取り組み、県民の幸せな社会づくりに県議として精一杯努めさせていただきます。今後ともご指導ご鞭撻、ご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。

9月県議会 9/11～10/7 9月議会では一般会計補正予算317億7900万円追加の116号～143号までの議案審議をした。

静岡空港における県有地に隣接する民有林の伐採について
静岡空港建設事務所では、管制塔からの見通し改善のため支障となりそうな部分の立木を平成21年2月13日に所長の指示で400本伐採したが、5月26日に民有林所有者から所有地の立木が伐採されているとの電話を受けたので調査した結果、民有林所有者の立木94本を誤って伐採したことが判明した。

土地調査は6月5日～12日に測量し、境界の了承を得た。立木は8月3～7日に調査した。結果報告は8月31日に所有者に示している。9月17日に所有者代理人から申し入れ書、24日に回答し、10月2日に再度申し入れ書が提出されている



なぜ、事件を隠ぺいするのか? 本当に誤伐採なのか? 現在調査中
5月17日に立木伐採した場所から笹竹が伸びて8月27日完全開港ができない状況を知事に報告したのが8月中旬であった。知事は現地確認とともに、地主に折衝し、笹竹を伐採してもらうことができ、事なきを得た。

同時期に職員から民有林の誤伐採について知事に報告があったが、どういふ訳か、知事も10月1日の空港委員会終了まで事件を議会に報告しなかった。

空港部廃止条例に自民党は反対したが、反対27票で賛成可決された。
9月議会では空港部廃止条例議案で自民党議員団が賛成と反対に分かれた。空港部廃止については、幾つかの問題を抱えている。

知事は度重なる立木問題と隠ぺい体質について「県職員は任務を忠実に遂行しただけであり、処分はしない。空港部廃止によって今までの問題は終了した。」と述べている。しかし立木問題と隠ぺい体質は3月と8月の監査委員会報告「6項目の指摘」から、空港部としての事件検証逃れと感じている。空港部を廃止することによって責任追求の窓口がなくなるから。今後、監査委員が詳細に調査するので検証していきます。

今議会の代表・一般質問があった主な項目 [落合県議の一般質問予定は22年3月初旬の予定です。]

知事の政治姿勢 (政策実現の工程表) について
8/11駿河湾地震を受けての県の対策について
浜岡原発の耐震安全性・核燃料税について
新型インフルエンザ対策について
農業政策 (自給率向上の取組、競争力の強化)
静岡空港 (搭乗率保証・空港部組織改正)
来年度予算 (県税収入見込み・歳入確保対策)
県立医科大学設置について
景気・雇用対策について

消費者行政 (消費生活相談員の処遇・スキルアップ)
茶業振興 (茶備安定基金・静岡茶販路拡大・茶によるうがいの普及)
教育 (全国学力テスト・県立高校の再編整備・公私高の格差是正)
富士山世界文化遺産登録について
伊豆縦貫自動車道の現状と今後の見通し
若年層に対する薬物乱用防止対策について
行政改革 (集中改革プランの成果・今後の取組)
県立静岡がんセンターの全床開棟の見通しと陽子線治療
コメの消費拡大 (米粉利用の普及・学校給食利用拡大)

議会県民委員会 9/30～10/1

2日間の委員会審査では、各委員が5～10項目程度、県民部関連の質問をします。私は副委員長なので2項目程度です。



9月補正予算 県民部主要事業

緊急雇用創出事業特別基金関連事業 (桶ヶ谷沼自然環境保全地樹伐採他)
消費者行政活性化基金事業費 (消費者相談員のレベルアップ他)
多文化共生のまちづくり促進事業費 (日本語教室等整備・改修他)
私立高校授業料減免等助成 (生活困窮者+306人、母子家庭等+291人)
プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援事業 (木造住宅耐震補強助成事業他)
地域グリーンニューディール事業費助成 (地球温暖化対策・廃棄物処理対策)
エコマイハウス支援事業 (住宅用太陽光発電システム・家庭用燃料電池)
静岡県未来のエネルギー推進事業 (推進委員会費用)
里山ふれあい環境整備事業 (バイオトイレ設置・椋原ふるさとの森竹林整備他)